

# 出雲市の下水道

## ～自然と暮らしにやさしい下水道～

下水道は、トイレの水洗化など快適な生活環境の確保や、生活污水を流さないことによる湖・河川など公共用水域の水質保全等を目的にしています。

今回は、平成28年度末の污水处理施設の普及状況、下水道の財政についてご紹介します。

地域	行政区域人口	供用人口	普及率
出雲	92,926人	74,241人	79.9%
平田	25,784人	23,587人	91.5%
佐田	3,479人	3,268人	93.9%
多伎	3,608人	3,540人	98.1%
湖陵	5,362人	4,755人	88.7%
大社	14,829人	13,152人	88.7%
斐川	28,736人	27,885人	97.0%
計	174,724人	150,428人	86.1%

市内に住んでいる人のうち、個人で合併処理浄化槽を設置された方を含めて、150,428人の方が汚水を処理できる状況になっています。

これを表した数値を普及率といえます。平成28年度末における普及率は86.1%となります。

### 污水处理施設の普及状況

下水道事業に係る経費は、下水道施設を整備する「建設費」、施設を管理して汚水を処理する「維持管理費」と借入金を返済する「公債費」に分けられます。このうち「維持管理費」「公債費」については、使用者の皆さんからいただく下水道使用料でまかなうことを原則としています。(汚水私費の原則)

下水道は、市の一般会計とは別に「特別会計」を設けて事業運営を行っており、出雲市では、下水道事業、農業・漁業集落排水事業と浄化槽設置事業の3つの特別会計を設けています。平成28年度の決算状況は次のとおりです。

### 下水道の財政

#### ◇下水道事業特別会計 (単位:千円)

歳入	使用料	一般会計繰入金	市債	国庫補助金	その他
6,477,899	1,673,024	1,900,394	2,451,800	295,278	157,403
歳出	維持管理費	公債費	建設費		
6,448,198	1,080,814	3,732,126	1,635,258		

※歳入と歳出の差 29,701千円は、繰越事業の財源として平成29年度へ繰り越しました。

#### 歳入の「その他157,403千円」の内訳

受益者負担金	104,766千円
加入者負担金	700千円
繰越金	37,123千円
諸収入	14,615千円
手数料	199千円

#### ◇農業・漁業集落排水事業特別会計 (単位:千円)

歳入	使用料	一般会計繰入金	市債	国庫補助金	その他
2,602,880	470,368	1,291,905	760,200	60,990	19,417
歳出	維持管理費	公債費	建設費		
2,602,880	567,793	1,851,355	183,732		

#### 歳入の「その他19,417千円」の内訳

受益者分担金	566千円
加入者負担金	11,550千円
繰越金	2,785千円
諸収入	4,477千円
手数料	39千円

#### ◇浄化槽設置事業特別会計 (単位:千円)

歳入	使用料	一般会計繰入金	市債	国庫補助金	その他
165,073	56,923	48,841	25,800	15,097	18,412
歳出	維持管理費	公債費	建設費		
165,073	78,236	38,757	48,080		

#### 歳入の「その他18,412千円」の内訳

受益者分担金	16,100千円
諸収入	2,312千円

## 下水道Q&A 教えてスイスイ君!

「ご家庭の排水設備についての疑問に、  
「スイスイ君」がお答えします!」

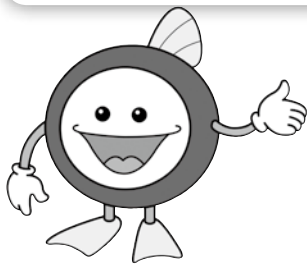
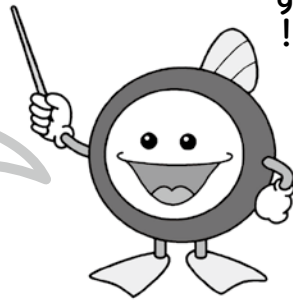
Q. 宅内排水設備の点検や  
清掃は必要なの?

A. 正しく下水道をお使い  
いただければ、点  
検、清掃の必要はあり  
ません。また、ご家庭  
の排水設備の点検・清  
掃などを市から業者へ  
依頼することもありま  
せん。

Q. もし、排水が流れなく  
なったらどうすれば良  
いの?

A. 排水管が詰まったり、  
流れにくくなった場合  
は、排水設備の工事を  
行った排水設備指定工  
事店か、下水道管理課  
へご相談ください。

下水道には何でも流せるわけではありません。例えば、台所からでる野菜くず、残飯、天ぷら油等の廃油をそのまま流したり、ティッシュペーパーなど水に溶けない紙類を流したりすると、排水管の詰まりの原因になるので注意してね。



### 下水道についてのお問い合わせは

下水道管理課

☎ 21 - 2226 ※

平田上下水道事務所

☎ 63 - 5541

下水道建設課

☎ 21 - 2228 ※

河南上下水道事務所

☎ 43 - 1211

※夜間・休日の連絡先 市役所代表

☎ 21 - 2211

斐川下水道事務所

☎ 73 - 9130

## 農業用ため池の「ハザードマップ」および「耐震性健全度評価」の公表について

農業用ため池の「ハザードマップ」および「耐震性健全度評価」が島根県のホームページに公表され、市役所農林基盤課、各支所担当課でもご覧いただけるようになりました。

この「ハザードマップ」は、豪雨や大地震がおきた場合で、万が一、ため池が決壊した時に想定される「浸水想定範囲」、「想定最大水深」、「想定到達時間」、「避難場所」が1枚の図面に表示されており、皆さんに防災意識を高めていただくとともに、有事の際に安全に避難していただくことを目的として作成されたものです。

「耐震性健全度評価」は地質調査ボーリングや土質試験等から、地震に対する堤防斜面の安定性を調査し、ため池の健全度を評価したものです。

今回、公表されたため池は「貯水量が5,000t以上で被害想定戸数が10戸以上あるため池」および「老朽化により、今後、全面改修が必要と考えられるため池」で市内では合計33箇所あります。

### お問合せ先

本 庁 農林基盤課 ☎ 21-6904

多伎支所 市民サービス課 ☎ 86-3111

平田支所 地域振興課 ☎ 63-5537

湖陵支所 市民サービス課 ☎ 43-1212

佐田支所 市民サービス課 ☎ 84-0111

斐川支所 産業建設課 ☎ 73-9140

※大社地域は、ハザードマップの対象となるため池がありません。

### 島根県 ホームページ

「防災重点ため池のハザードマップ及び耐震診断結果について」

<http://www.pref.shimane.lg.jp/industry/norin/seibi/bousai/index.data/tameikehmnituite.pdf>

「島根県:出雲市ため池ハザードマップ」

<http://www.pref.shimane.lg.jp/industry/norin/seibi/bousai/izumohm.html>

# 市職員の給与などの状況をお知らせします

職員の給与は、地方公務員法に基づき、国家公務員に準じて、市の条例や規則などの規定により支給されています。

これら給与のことや職員数、勤務条件の状況などについてお知らせします。

## 職員の給与等

(職員の給与には、基本給としての給料と、扶養・住居・通勤手当、民間の賞与に当たる期末手当・勤勉手当などがあります。)

### ① 総括

#### (1) 人件費の状況(平成28年度普通会計決算)

人口	歳出額(A)	実質収支	人件費(B)	人件費比率(B/A)
人	千円	千円	千円	%
174,948	76,849,526	1,275,285	10,876,272	14.2

注 人口は、平成29年1月1日現在の住民基本台帳の人数です。

#### (2) 職員給与費の状況(平成28年度普通会計決算)

職員数(A)	給与費				1人当たり給与費(B/A)
	給料	職員手当	期末手当 勤勉手当	計(B)	
人	千円	千円	千円	千円	千円
1,192	4,551,082	810,567	1,890,464	7,252,113	6,084

注 ①職員手当には、退職手当は含まれていません。  
②職員数は、平成28年4月1日現在の人数で、再任用職員(短時間勤務)および病院・水道など公営企業会計等の職員は含まれていません。

#### (3) ラスパイレス指数の状況(各年4月1日現在)

年度	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
出雲市	98.4	94.7	95.2	95.8
全国市平均	98.5	98.6	98.7	99.1

注 ①ラスパイレス指数は、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数です。  
②平成25年は、国家公務員の時限的な給与改定・臨時特例法による給与減額措置がないとした場合の値です。  
③平成29年は、現在のところ確定していません。

### ② 職員の平均給与月額、初任給等の状況(平成29年4月1日現在)

#### (1) 一般行政職の平均年齢、平均給料月額および平均給与月額の状況

区分	出雲市	国
平均年齢	45.0歳	43.6歳
平均給料月額	345,925円	330,531円
平均給与月額	372,462円	410,719円

注 ①平均給料月額は、職員の基本給の平均です。  
②平均給与月額は、給料月額と毎月支払われる諸手当(期末手当及び勤勉手当を除く。)の額を合計したものです。

#### (2) 職員の初任給(一般行政職)

区分	出雲市	国
大学卒	178,200円	178,200円
高校卒	146,100円	146,100円

#### (3) 経験年数・学歴別平均給料月額

区分	経験年数			
	10年	20年	25年	30年
一般				
行政職				
大学卒	253,025円	346,267円	377,947円	397,800円
高校卒	-	317,200円	353,750円	381,286円

### ③ 一般行政職の級別職員数等(平成29年4月1日現在)

給料表の級	標準的な職務内容	職員数	構成比率
1級	主事	47人	5.7%
2級	主事	38人	4.7%
3級	主事	84人	10.3%
4級	係長、主任	246人	30.0%
5級	課長補佐、係長、主任	296人	36.1%
6級	課長、副支所長、主査	67人	8.2%
7級	部長、支所長、次長	38人	4.6%
8級	部長、支所長	3人	0.4%

### ④ 職員手当の状況(平成29年4月1日現在)

#### (1) 期末手当・勤勉手当

区分	出雲市		国	
	期末手当	勤勉手当	期末手当	勤勉手当
6月期	1.225月分	0.85月分	1.225月分	0.85月分
12月期	1.375月分	0.85月分	1.375月分	0.85月分
計	2.6月分	1.7月分	2.6月分	1.7月分
その他	・職務の級などにより加算措置があります ・勤勉手当は、人事評価による成績率を反映させています		・職務の級などにより加算措置があります ・勤勉手当は、人事評価による成績率が反映されています	

#### (2) 退職手当

区分	出雲市		国	
	自己都合	定年	自己都合	定年
勤続20年	20.445月分	25.55625月分	20.445月分	25.55625月分
勤続25年	29.145月分	34.5825月分	29.145月分	34.5825月分
勤続35年	41.325月分	49.59月分	41.325月分	49.59月分
最高限度額	49.59月分	49.59月分	49.59月分	49.59月分
その他	退職前の職責等に応じた調整額を加算します		退職前の職責等に応じた調整額を加算します	

注 鳥根県市町村総合事務組合の退職手当制度に加入しています。

#### (3) 扶養手当

区分	出雲市	国
配偶者	10,000円	10,000円
子	8,000円	8,000円
父母等	6,500円	6,500円
特定期間(満16歳の年度始めから満22歳の年度末まで)の子の加算	5,000円	5,000円

注 配偶者がいない場合の子および父母等は、子が10,000円、父母等は9,000円(1人目のみ)。

#### (4) 住居手当

借家居住者	月額12,000円を超える家賃を支払っている者に対して、月額27,000円を限度に支給
-------	---

#### (5) 通勤手当

交通機関利用者	交通機関などを利用して通勤する職員に対して、月額55,000円を限度に支給
交通用具利用者	通勤距離2km以上を自動車などを利用して通勤する職員に対して、通勤距離区分により月額3,300円(2km~4km)から24,500円(60km~)の範囲内で支給

#### (6) その他の主な手当や特殊勤務手当

その他に時間外勤務手当、休日勤務手当、夜間勤務手当、管理職手当、地域手当、単身赴任手当、宿日直手当、管理職員特別勤務手当があります。

また、業務の困難性や危険性から特殊勤務手当を支給しています。特殊勤務手当は、危険手当、特殊現場作業従事手当など11種類あります。

### ⑤ 特別職の報酬等(平成29年4月1日現在)

区分	月額	期末手当
給料	市長	6月期 1.55月分
	副市長	12月期 1.7月分
報酬	議長	6月期 1.55月分
	副議長	12月期 1.7月分
	議員	12月期 1.7月分
計		計3.25月分

注 期末手当には40/100の加算があります。



## 職員数等

### ① 職員数の状況

#### (1) 部門別職員数

(各年4月1日現在)

区分	部門	職員数		前年比較
		平成29年	平成28年	
普通会計	議会	8人	8人	0人
	総務	211人	210人	1人
	税務	92人	92人	0人
	労働	2人	2人	0人
	農林水産	85人	87人	△2人
	商工	38人	40人	△2人
	土木	116人	116人	0人
	民生	120人	119人	1人
衛生	85人	85人	0人	

区分	部門	職員数		前年比較
		平成29年	平成28年	
普通会計	教育	220人	221人	△1人
	消防	210人	212人	△2人
	小計	1,187人	1,192人	△5人
公営企業等 会計	病院	163人	168人	△5人
	水道	49人	50人	△1人
	下水道	47人	45人	2人
	その他	63人	62人	1人
	小計	322人	325人	△3人
	合計	1,509人	1,517人	△8人

注 職員数は一般職の人数で、再任用職員(短時間勤務)は含まれていません。

#### (2) 年齢構成(平成29年4月1日現在)

年齢(歳)	～19	20～23	24～27	28～31	32～35	36～39	40～43	44～47	48～51	52～55	56～59	60～
職員数	2人	54人	77人	106人	103人	160人	256人	248人	163人	186人	152人	2人

## 職員の勤務条件

### ① 職員の勤務時間その他の勤務条件

#### (1) 職員の勤務時間

1週間の正規の勤務時間	1日の正規の勤務時間	勤務時間	休憩時間
38時間45分	7時間45分	8:30～17:15	12:00～13:00

注 職場により、勤務時間や休憩時間が異なる場合があります。

#### (2) 休暇の概要

年次有給休暇(20日)のほかに病気休暇、介護休暇および特別休暇の制度があります。特別休暇には、慶弔に関する休暇、産前・産後休暇、育児時間休暇、子の看護休暇、夏季休暇、ボランティアのための休暇などがあります。

### ② 職員の分限および懲戒処分(平成28年度中)

#### (1) 分限処分者数

処分	降任	免職	休職	降給	計
人数	0人	0人	12人	0人	12人

注 分限処分とは、職員が病気など一定の事由によりその職務を十分に果たすことができない場合など、本人の意に反してその身分に不利益な変動をもたらす処分のことです。

#### (2) 懲戒処分者数

処分	戒告	減給	停職	免職	計
人数	2人	1人	2人	0人	5人

注 懲戒処分とは、職員が職務上の道義的違反等、公務員としてふさわしくない非行がある場合に、その責任を問うことにより公務の規律と秩序を維持することを目的として行う処分のことです。

### ③ 職員の服務

一般行政職員の年次有給休暇の取得状況(平成28年中)

平均付与日数	平均取得日数	取得率
39.2日	10.0日	25.5%

### ④ 職員の研修および勤務成績の評定

職員の資質向上や業務の効率化を図るため、平成18年4月に職員研修基本方針を策定し、積極的に研修に取り組んでいます。

また、勤務評定については、平成18年度から人事評価を実施し、給与や昇任に反映しています。

### ⑤ 職員の福祉および利益の保護

#### (1) 職員のための福利厚生活動

健康診断、メンタルヘルス研修等職員の健康管理に努めるとともに、島根県市町村職員共済組合に加入し、福利厚生事業を行っています。

また、職員で構成する出雲市職員共済会で、文化、芸術、スポーツ活動等の事業を行っています。

#### (2) 勤務条件に関する措置要求

平成28年度中に該当はありませんでした。

#### (3) 不利益処分に関する不服申立

平成28年度中に該当はありませんでした。

## 職員採用の状況

#### 平成28年度の状況

試験の種類	試験区分	受験申込	受験者	合格者
大学卒業程度	行政	192人	134人	21人
	行政(実務経験者)	54人	51人	7人
	土木技師	12人	4人	2人
	建築技師	7人	4人	1人
	電気技師	9人	6人	1人
	保健師	11人	11人	4人

試験の種類	試験区分	受験申込	受験者	合格者
大学卒業程度	薬剤師	1人	1人	1人
短大卒業程度	幼稚園教諭	33人	33人	5人
	看護師	8人	8人	5人
高校卒業程度	臨床検査技師	6人	6人	1人
	消防吏員	30人	25人	5人

### 人事行政の運営等の状況に関する公表

職員の給与や定員等については、地方自治法に基づき市で条例を定め、毎年度公表することとしています。今回の記事は、公表内容の一部を抜粋したものです。詳細な情報は、市のホームページなどで公開しています。

おたずね/人事課 ☎ 21-6867